

学校運営協議会だより

第7号 令和 6年 8月26日
大井中学校 学校運営協議会



「生徒・地域の皆さんへ」～あいさつおじさんより～

今年も猛暑でしたが楽しい夏休みは過ごせましたでしょうか。ワクワクドキドキを経て1学期を乗り切った1年生、3年生の背中から学び、部活を引っ張る2年生、受験を前に3年間のすべての力と想いを最後の大会に注いだ3年生、生徒の皆さんはこの1学期でまた大きな成長を遂げたのだと思います。

7月16日には、第2回学校運営協議会が開催されました。最初の授業参観では、あいさつの笑顔とは違う勉学に向かう真剣な眼差しも見ることができ、頼もしさを感じました。また、先生方が工夫して行う今の教育にも感服いたしました。その後の協議会では、各分野の専門家の方たちと、小学校、中学校、高校、大学、そして地域をうまくつなげていくための活動について熟議を行いました。少しずつですが、あいさつの日に続く歩みも進めて参ります。さらに、この日は生徒会本部の皆さんにも協議会に参加していただき、生徒さん側の思いも聞くことができました。「あいさつ運動でなくてもあいさつを当たり前に関わるようにしたい」「学校以外のいろいろな施設であいさつ運動をしたい」「通学路や地域、公園などのごみ問題、鳥のふん害を解決したい」「ふじみ野市の良さをもっと発信していきたい」などのふるさと意識の高い心強い意見がたくさん聞け、うれしい限りでした。ぜひ一緒に実現していきたいです。このように地元を思う心は、夏祭り等のボランティア参加の様子から感じることができました。地域の皆様も、とてもうれしそうにされていたのが印象に残りました。

10月27日（日）には地域交流デーがあります。地域の皆様をはじめ、生徒、保護者、学校にとって充実した一日になるよう力を合わせていければと考えています。より良い“ふるさと創り”を進めていきましょう。お力添えの程、よろしくお願いいたします。

◆◆ あいさつは「おはよう」だけではない！ ◆◆

生徒会役員の皆さんとの意見交換のなかで、「帰り道や学校以外の所では、なかなかあいさつがしづらい」との意見がありました。そこで思ったことは、「あいさつはおはようだけではない」ということです。「行ってらっしゃい」に「行きます」、「頂きます」に「ご馳走様」、帰り道なら「さようなら」、「ただいま」に「おかえり」、そして大事な一言「ありがとう」。あいさつは朝だけではないですね。日々の暮らしのなかで、

あいさつをもっと大切にして、身の回りの方に思いを届けていきましょう！あいさつおじさんも恥ずかしがらずに、まずは家の中から実践していきます。

学校運営協議会 会長 神木宏晃

第2回学校運営協議会が行われました



7月16日に第2回学校運営協議会が行われました。今回は大井中学校生徒会役員と一緒に熟議を行いました。協議内容につきましては、大井中学校ウェブサイトより「学校紹介」→「大井中学校コミュニティ・スクール『地域協働学校』のページ」→「学校運営協議会記録」をクリックしてご覧ください。



町会紹介コーナー「コスモふじみ野町会」



コスモふじみ野町会では、住民相互の交流促進を図り、住みよい居住環境を形成するため行事等を通じてコミュニティの場を提供しています。また、ここ数年、子供たちの数が減り高齢化が進んでいます。そこで、子供から高齢者まで参加できる行事を大事にしています。

年間の主な行事を紹介します。気候の良い5月には「ファミリーグランドゴルフ大会」を開催しました。2歳のお子さんから80代のお年寄りまで多世代の住民が参加しました。夏に実施した「納涼祭」では、子ども神輿や皆が楽しめるイベント、屋台も出店し、中学生のボランティアも活躍してくれました。恒例の大抽選会も大変盛り上がりしました。秋には中学生ボランティア（昨年は15名以上参加してくれました）とチューリップの球根を植える計画をしています。12月には自主防災会（町会・管理組合）主催の「防災訓練」が実施されます。一人暮らしのお年寄りが増えていますので、訓練の最後に約40名の要支援者（市に登録している要支援者、自主防災会に登録している要支援者）宅を訪問します。新年には「餅つき大会」を開催し、皆さんにお餅や豚汁を提供しています。2月には「世代間交流の集い」を予定しています。

どの行事も子供から高齢者まで参加できるよう心掛け、コミュニケーションの場として、お互いに知り合いになれるよう取り組んでいます。



餅つき大会



納涼祭



世代間交流の集い

